

業界のグローバルな変化に対応する基盤を ハイブリッドクラウドで実現

導入の背景・課題

- データ活用が不可欠な業務、プロジェクトの増加により、インフラの需要ニーズの予測が困難に。
- 顧客最適化や事業継続のため、スピードやコスト、セキュリティ、柔軟性に長けた IT 基盤整備が必要。
- クラウドなどの先端的な技術活用による業務の变革。

導入効果

- 需要の増減に応じリソースを調整可能に。稼働時間を柔軟に変更することで、コストを 50% 削減。
- AWSの仕組みを活用することで、災害時の復旧に備える環境を構築。
- クラウド活用により、各部門の技術者同士の交流がすすみ、クラウドのメリットの最大化しようという意識が根付いた。

【適用業務】 業務基盤 【OS】 Windows, Amazon Linux 【データベース】 Amazon Relational Database Service (SQL Server)
【主な AWS サービス】 Amazon EC2, Amazon EC2 Container Service, Amazon Aurora, Amazon Rekognition など

《お客様の概要》

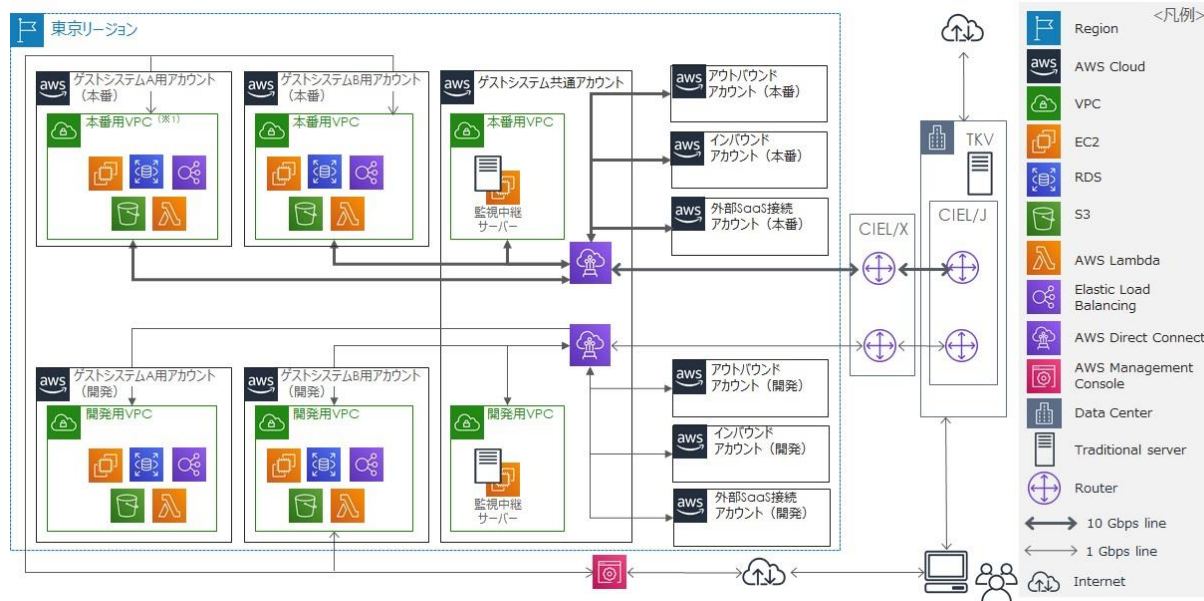


- お客様名 : 日本航空株式会社
- 業種 : 空輸
- 所在地 : 東京都品川区東品川二丁目4番11号
野村不動産天王洲ビル
- URL : <https://www.jal.com/ja/>

JAL グループでは、目指す姿「JAL Vision2030」を掲げ、多くの人々やさまざまな物が自由に行き交う、心はずむ社会・未来において世界で一番選ばれ、愛されるエアライングループを目指します

ご提案内容／システム構成図

- 本システムは、パブリッククラウド基盤の JAL 共通基盤として、AWS サービスの標準化を実施し、共通の監視・ログ保管方式等をゲストシステムに提供することで、全ゲストシステムの開発の効率化を実現。
- 新 AWS サービスのリリースやゲストシステムからの要望を基に、継続的な基盤拡張が可能。



お客様の声

- NEC は、最初のトライアル時より、AWS へのリフト&シフトにおけるアップグレードパスをわかりやすく提案いただいた。
- AWS に関する十分な知見を有しており、オンプレミスとクラウドのバランスを考えて提案いただけるので安心してお願いできる。
- 今後もサポートに関する強化など、一緒になって事業拡大できるようすすめていきたい。